

経口摂取回復率の算出に係る症例一覧

鼻腔栄養 又は 胃瘻造設 の実施 年月日	自院実施患者 紹介患者の別 (○をつける)	患者 性別	患者 年齢	様式43の 4③～⑧ のいずれ に該当す るか※ ¹	自院にお ける摂食 機能療法 の有無	経口摂取 回復の有無 (有の場合 は年月日も 記載※ ²)	鼻腔栄養又は 胃瘻造設が 必要となる理由 (病名)
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						
	自院・紹介						

[記載上の注意]

- ③～⑧に該当する場合のみ該当する番号を記載する。さらに、③の場合は、死亡した年月日を記載する。⑤の場合は、紹介された年月日を記載する。
- 経鼻経管を抜去した年月日又は胃瘻を抜去若しくは閉鎖した年月日を記載する。(抜去又は閉鎖した日から少なくとも1ヶ月は栄養方法が経口摂取のみであることを確認すること。)